

## ご挨拶



### 社会福祉法人敬愛信の会設立 15 周年にあたって

社会福祉法人敬愛信の会  
理事長 水野 則子

社会福祉法人敬愛信の会は令和 3 年 15 周年を迎えることができました。これもひとえに、富澤学園関係者、理事、評議員、監事の皆様、保護者様、各地域の住民の方々、行政の関係者、等々本当に大勢の方々のお蔭でございます。改めてお礼申し上げます。

さて、話は 17 年前に戻りますが、当時私は山形短期大学こども学科（現東北文教大学短期大学部子ども学科）の学科長をしており、また、当時副学長だった小関賢教授とともに、毎日のように 3 歳未満児のいる保育施設がほしいと話をしておりました。当時、付属幼稚園は敷地内にあり、実習その他で学生が大変お世話になりました。また、保育者養成校として、教員の研究実践の場でもありましたが、0 歳から 3 歳未満児の付属施設があったなら、もっと、子どもに寄り添った授業展開ができるのに、と歯がゆい思いでおりました。そんな折、上山市の「南部保育所設置に係る事業主体の募集」の話が持ち上がり、当時の学長であり、学園の副理事長、学園創立者の次女でもあった内田英子先生に、応募できるよう懇願に参りました。様々困難な事態もありましたが、応募にこぎつけ、無事採択され大喜びをしたことを昨日のように思い出されます。夢のような出発から、敷地が半分になること、そのため歴史ある見事な桜の木を 6 本全て伐採しなければならないなど辛いこともありましたが、本当に大勢の方々の想いで 19 年 4 月上山あい保育園開園に至りました。地理的には多少不便な立地でしたが、当時の井上眞理子園長先生を先頭に職員一丸となって園の歴史を作り上げていただきました。改めて感謝申し上げます。

そのように上山あい保育園の良い評判とバックボーンとしての東北文教大学、さらに富澤学園に対する県民の信頼で、平成 25 年に幼保連携型認定こども園かほくあいこども園を、平成 27 年に東根市の指定管理保育園型認定こども園「東根市立東部こども園」、翌 28 年には村山市の指定管理「村山市戸沢保育園」（令和 4 年度から村山市幼保連携型認定こども園はやま認定こども園に形態変更）の 4 施設を運営するに至っていることは本法人にとって大切なことであり、今後一層関係を深めて歴史を刻んでいく所存です。

今後も、子どもやその保護者と職員の人権を守り、よりよい保育を追求していく環境を失わないよう励んでまいりますこととお誓い申し上げます。